

8月配信「広がりあるリビングをつくる“採光ドア”の選び方」 投稿文章＆ハッシュタグ

A

メイン文章



＼ドアから、空間を明るく開放的に／
住まいのスペースが限られてしまうことも多い昨今、
空間を広く見せるためには、ドアまわりに“視線の抜
け”を上手く取り入れることが重要です。

開放的なリビングを実現するうえで知っておきたい
“採光ドア”の選び方と、おすすめ商品をご紹介します。

+

選択したBの
文章を追加

ハッシュタグ

#工務店（自社名を記載） #県（自社所在地の都道府県を記載）
#市（自社所在地の市区町村を記載） #リフォーム #リノベーション
#ワンポイントリフォーム #家づくりアイデア #採光ドア #リビング
#ドアリフォーム #狭小住宅 #パナソニック #ヒントandトピックス

+

選択したBのハッシュタグを追加

B

補足文章



■開放感を重視するなら“大きめガラス”のドアに

住まいのスペースが限られてしまうことも多い昨今、“視線の抜け”は空間演出の重要なポイントです。たとえば、採光部の大きい“大きめガラス”のドアを取り入れれば光と視線が通り、より開放感のある空間に仕上がります。

“大きめガラス”のドアを選ぶなら、デザインラインアップが豊富な内装ドア「#ベリティス」がおすすめ。空間をゆやかに仕切りながらも圧迫感を与えない間仕切り「#しきり窓」を組み合わせれば、より開放的な空間づくりが可能です。

ハッシュタグ

#明るい家 #開放感のある家 #開放感のあるリビング



■採光とプライバシー感を両立できる“スリットドア”

“採光は確保したいけれど、外からの視線は遮りたい！”そんな空間には、細長い窓をあしらった「スリットドア」がおすすめ。視線を遮りながらやわらかく光を取り込めるので、開放的な印象になります。

「#ベリティス」の内装ドアなら、スリット入りのドアデザインも豊富にラインアップ。垂れ壁のないハイドアタイプが揃った「#プラスレーベル」なら、よりスタイリッシュで洗練された印象を演出できます。

ハッシュタグ

#ノイズレス #ホテルライク #スリットドア



■和モダンなどの空間には「縦格子デザイン」もおすすめ

和モダン・ジャパニディなど、お部屋に和のテイストを取り入れたい場合は、縦格子のデザインが効果的。内装ドアの採光部などに縦格子をあしらえば、程よい抜け感とともに、和の趣も演出できます。

内装ドア「#ベリティス」には、縦格子デザイン（HC型）もラインアップ。全9柄から選べるのでインテリアに合わせたカラーコーディネートが可能です。縦格子のデザインで空間をゆよく仕切る「#スリット格子」との組み合わせもおすすめ。

ハッシュタグ

#縦格子 #ジャパニディ #和モダンインテリア

＼あわせてご活用ください／

内装ドア「ベリティス」人気デザインランキング

■【採光ドア選びのご参考に】人気ドアデザインランキングをご紹介します！

採光ドアのデザインが豊富なパナソニックの「#ベリティス」は、それぞれのデザインと全15種類の色柄を組み合わせ、お好みのドアがつけられます。収納や建具ともコーディネートがしやすいので、統一感のある空間づくりが可能です。

内装リフォームについては、お気軽にお問い合わせください！

